

水中ライニング用エポキシ樹脂 アルプロン W-107L

アルプロンW-107Lは、水中、濡れ場において卓越した接着性を有する作業性の良いパテ状のエポキシ樹脂系充填接着剤です。

荷 姿



20 kg / セット
・主 剤 : 10 kg
・硬化剤 : 10 kg

※混合後の形状:パテ状です。

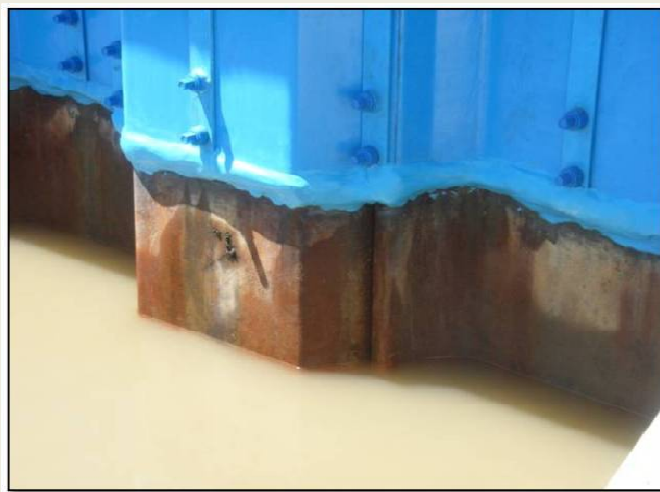
用 途

- ◆鋼構造物の重防食ライニング
- ◆鋼構造物防食工法における端部シール
- ◆ドック、護岸等のクラック充填接着

施 工 例



鋼管杭の防食ライニング



FRPカバー端部シール

ご使用上の注意

- ※エポキシ樹脂は一度に多量を混合いたしますと発熱が著しくなり、可使用時間が短くなりますので作業性に応じて適量を使用してください。
- ※溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。
- ※樹脂を使用するときには、火気、換気等に充分に気をつけてください。
- ※直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹼等によりよく洗い落してください。
- ※目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。
- ※ご使用にあたっては、安全データシート(SDS)をお読みください。

特 長

- ★水中接着性の良いパテ材です。
- ★水中であっても流されることなく施工ができます。
- ★鋼構造物・コンクリート・FRPカバーに強力に接着します。
- ★防食性・防水性に優れています。

使用方法

- 1.鋼構造物はサンドブラストで処理します。コンクリート表面のレイタンス、藻類、異物等をワイヤーブラシで除去します。
- 2.主剤、硬化剤の定められた配合比(1:1)で計量します。
- 3.ゴム手袋を使用して、水をつけながら粘土を練るように均一な色になるまで練り合わせます。
- 4.施工個所に充填し手で圧着しながら仕上げます。
- 5.主剤、硬化剤を混合したものは可使用時間内に使用してください。

アルプロン W-107L

ALPRON TECHNICAL DATA

性 状

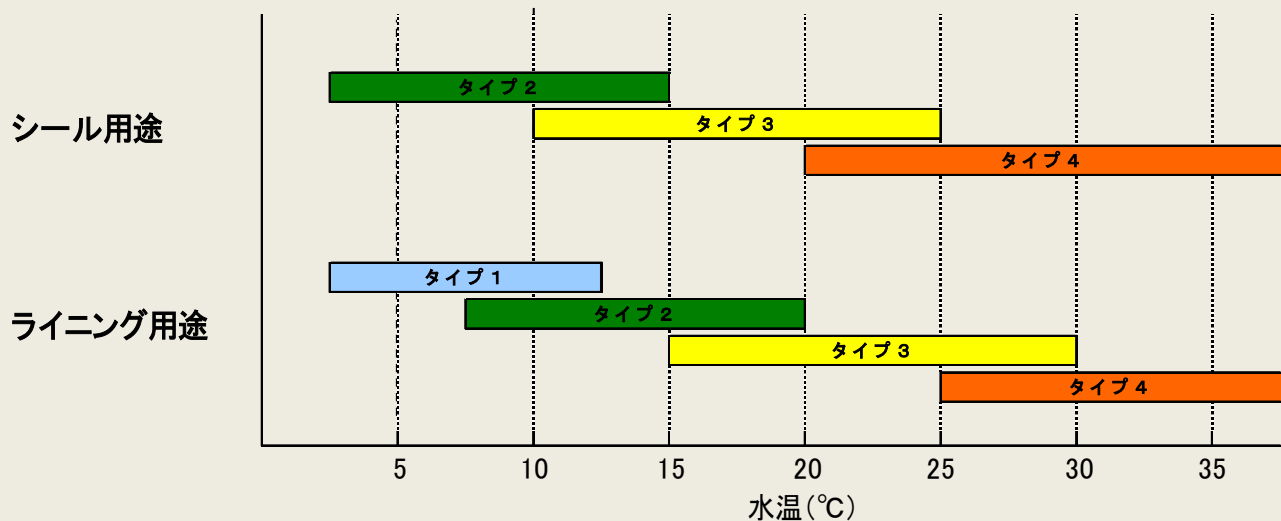
項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	-
外 観	白色粘土状	青色及び濃灰色粘土状	-
配 合 比	主 剤 : 硬 化 剤 = 100 : 100		-
比 重 (2 0 ° C)	1.7 (硬化物)		JIS K 7112
可 使 時 間	30分 (20°C、1kg)		温度上昇法
指 触 硬 化 時 間	5時間 (20°C、500μ)		RC式乾燥時間測定

物 性

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧 縮 強 さ	40.0MPa以上	JIS K 7181
曲 げ 強 さ	10.0MPa以上	JIS K 7171
引 張 強 さ	10.0MPa以上	JIS K 7161
引 張 剪 断 接 着 強 さ	10.0MPa以上	JIS K 6850
硬 さ	70HDD以上	JIS K 7215
耐 衝 撃 性	異常なし	-
付 着 強 さ	1.0MPa以上	建研式引張試験

※養生条件 20°C7日間、試験温度 20°C ※耐衝撃性は錘 1kgを高さ 25cmから落下させ割れ・剥がれのないこと

タイプ別使用温度の目安



※タイプの選定は弊社営業担当に御相談下さい。

日米レジン株式会社

本社・工場	〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地	TEL (072) 438-0321	名古屋営業所	〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371	TEL (0568) 76-5678
関東営業課	〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港32-27	TEL (043) 216-3541	大阪営業課	〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地	TEL (072) 423-8363
東京事務所	〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-9	TEL (03) 6280-4210	中国営業所	〒710-0023 岡山県倉敷市帯高大角3-3	TEL (086) 428-6720
札幌営業所	〒063-0836 札幌市西区発寒16条13丁目5-1	TEL (011) 665-1666	福岡営業所	〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1丁目16-8	TEL (092) 551-6871
仙台営業所	〒984-0002 宮城県仙台市若林区御町東3丁目4-8	TEL (022) 287-1577	鹿児島営業所	〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目1-8	TEL (099) 206-9161